

令和4年1月14日

保護者の皆さま

阿南市立中野島小学校長 豊崎 宏



令和3年度 学校評価について

早春の候、保護者の皆さまにおかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと存じます。日頃は、本校の教育活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

さて、令和3年11月下旬に「令和3年度、学校評価アンケート」を実施いたしましたところ、ご多用中にもかかわらずご協力いただき感謝申し上げます。

また、同じ時期に、児童に対しましても、保護者の皆さまのアンケートと同様に「中野島小学校をよくするためのアンケート」を実施いたしました。

この度、アンケート集計結果をお届けします。この結果をもとに、教職員が話し合いや考察を深め、今後の教育活動に生かしてまいりたいと考えています。

今後も中野島小学校の教育活動に対しましてご理解、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

【考 察】保護者や児童のアンケートから

A：そう思う， B：どちらかといえばそう思う， C：どちらかといえばそう思わない， D：そう思わない

◎肯定的（A・B評価）が90%以上項目

◇（生活の様子）

「友達と仲良く生活を送っている」
「楽しい学校生活を送っている」
「学校の決まりを守り，安全に気をつけている」

◇（学習活動の様子）

「お子さんはタブレットを使った学習が楽しく，よく分かるといっている」
「お子さんは校外学習やゲストティーチャーとの学習が楽しいといっている」

◇（命を守る力や安全・安心に関する事項）

「学校はお子さんの学習や生活態度について指導に努めている」
「学校は子供の人権を大切に，いじめのない学校づくりに取り組んでいる」
「地震や津波，不審者等が出た時の対応を知っている」
「先生はわたしたちの話をよく聞いてくれる」

◇（学校の家庭との連携，情報共有）

「ご家庭への連絡や情報提供は適切である」
「参観日やPTA行事は適切である」

【課題改善に向けて】

◎中野島小学校のよい習慣の定着

本年度は，中野島小学校のよい習慣の定着に向けて取り組み，「早寝・早起き・朝ごはん」，「元気なあいさつ」，「スリッパそろえや丁寧な掃除」等は定着してきました。

一方，「家庭学習や読書の習慣」，「運動習慣」については，やっている児童とそうでない児童がはっきりと分かれています。一人一人の子どもの未来のため，すべての子どもがよい習慣を身につけられるよう継続指導をしていきますので，ご家庭でのご協力をお願いいたします。

◎読書活動の推進

- ・「読書タイム」の時間をより充実させることや図書館サポーターとの連携を一層推進し，読み聞かせの時間を特設するなど，本に親しみ，興味関心をもつ機会を増やします。
- ・自ら進んで挨拶ができること，場に応じた言葉遣いができることについて，賞賛したり指導したりする機会を増やし充実させます。

◎教育活動の充実

- ・子どもたちにとって「わかる授業」づくりにより一層努めます。
- ・感染症対策を取る中で，体力向上の機会を充実させます。
- ・学習活動においても，感染症対策を取る中で，「書く」時間の確保，小集団での話し合い活動の充実を図るなど，自分の思ったことや考えを伝えられる機会を増やします。

△肯定的（A・B評価）が70%以下項目

（課題）

「家庭で読書をしている」

※昨年度から「読書タイム」を実施し，2年連続で，前年度比で（A・B評価）が8%程度が向上しています。

「自分の思ったことや考えを発表している」

△友達の意見は，しっかり聞くことができているが，自分の思いや考えを伝えるのが苦手な児童が40%程度います。

（アンケートの記述について）

貴重なご意見をありがとうございました。保護者の皆さまの考えやお気持ちを大切に読ませていただきました。

学校行事や子どもとの関わり等についていただいたご意見は，「子どもたちの豊かな成長」という視点をベースとして，教職員で話し合い，よりよいものとしていきたいと考えています。

お忙しいところご協力いただき，感謝いたします。